

◆ 循環研セミナー ◆

「パリ協定、電力自由化後の自然エネルギー」

講師：公益財団法人 自然エネルギー財団 常務理事 大野 輝之 氏

昨年 12 月 12 日にフランス・パリで開催されていた COP21 (国連気候変動枠組条約第 21 回締約国会議) が、2020 年以降の温暖化対策の国際枠組み『パリ協定』を正式に採択しました。世界全体で今世紀後半には、人間活動による温室効果ガス排出量を実質的にゼロにしていく方向が打ち出されました。国内では 4 月 1 日から電力小売全面自由化がスタートし、消費者が電力会社や料金メニューを選べるようになります。

こうした大きな環境変化の中で、脱化石燃料、脱原発、そして国際的な資源争奪戦に巻き込まれない 100% 国産の自然エネルギーへのシフトが望まれますが、現実には今後どのように推移していくのでしょうか。私たちにはどの程度自然エネルギーを選ぶ選択肢が与えられ、その中でどのような選択をすることで、健全な自然エネルギーへのシフトを促進できるのでしょうか。自然エネルギー財団の大野輝之常務理事にお話を伺います。

【大野輝之氏のプロフィール】

東京大学経済学部卒。1979 年 東京都入庁。都市計画局、政策報道室などを経て、1998 年より環境行政に関わる。「ディーゼル車 NO 作戦」の企画立案、「温室効果ガスの総量削減と排出量取引制度」の導入など、国に先駆ける東京都の環境政策を牽引した。省エネルギーの推進と自然エネルギーの導入を図る数々の施策を産業界の合意を形成して実現、都のエネルギー政策の根幹を作る。2010 年 7 月から 3 年間、環境局長を務める。2013 年 7 月に東京都を退職。2013 年 11 月より現職。東京大学非常勤講師。ソウル国際エネルギー諮問委員会委員。2014 年、カリフォルニア州からハーゲンシュミット・クリーンエア賞を受賞。著書に『自治体のエネルギー戦略』、『都市開発を考える』(ともに岩波新書)、『現代アメリカ都市計画』(学芸出版社)など。

開催日時 2016 年 4 月 12 日 (火) 18:30~20:30

開催場所: 東京スクエアガーデン 6F 中央区立環境情報センター研修室

〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目 1 番 1 号

参加費: 無料

定員: 30 名

☆お申込み/お問い合わせ先☆

NPO 法人循環型社会研究会 事務局

電話番号: 03-6693-0729

FAX 番号: 03-5542-5303

E-Mail: [junkan@sfinder.com](mailto:junkan@sfinder.com)

ホームページ: <http://junkanken.com>

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-12-8

八丁堀 SF ビル

(株)サティスファクトリーインターナショナル内



FAX での申し込み 03-5542-5303

フリガナ

氏名: \_\_\_\_\_ 所属・役職: \_\_\_\_\_

住所: 〒 \_\_\_\_\_

電話番号: \_\_\_\_\_ E-Mail: \_\_\_\_\_

●ご記入いただいた個人情報、本セミナー関連のご連絡以外には使用いたしません。